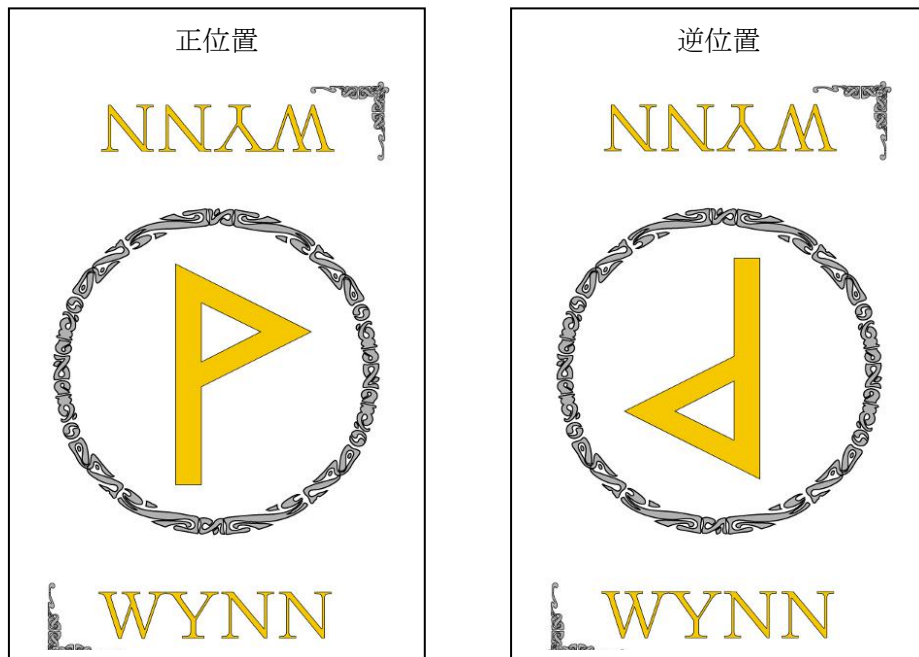


ルーンアレイ ウィン



ウィンは“真の喜びと自身を喜びで満たす術”を授ける、喜びのルーンアレイです。

ルーンアレイ・ウィンは、“人生に訪れる幸せや喜びを取りこぼすことなく受け取れる者”となれるよう、あなたに必要な変化と体験の訪れを促します。“人生に訪れる幸せや喜びを取りこぼすことなく受け取れる者”とは、その者の心が喜びに対してオープンであり、感謝を忘れないため、不満とは無縁になっていく知恵を備える状態を指しています。

ルーンアレイ・ウィンの喜びは、心の豊かさを育みながら得る喜びでもあります。その代わり、そうして得た喜びは一時のものではなく、その者の心にしっかりと刻まれて行くような…あるいは魂が震えるような深い喜びです。

ウィンの喜びは、純粋で無邪気な子供の喜びも含みます。

あなたの内なるウィンのバランスが崩れているか、ウィンにブロックがある時、以下のような状態や反応を示すでしょう。

自分の喜びに素直になれない。無為にのんびりとした時間を過ごせない。心からワクワクする事が無い、或いはそれが難しい。自分が楽しい事を率先してやるのが難しい。遊べない。無邪気に楽しく笑えない。自分が嬉しくなる選択肢を選べない。喜ぶ事に対して損得勘定が常につきまとう。喜びを得る事に対して言い訳をする。自分の喜びを隠す。自分自身に喜びの体験を許せない。喜びのためのゆとりや余剰を愛せない。内なる平和を感じられない。玩具や趣味の道具など、楽しむためのアイテムを持つ事への抵抗や罪

RUNE ARRAY

悪感。お祝い事を避ける。喜びの感情がわからない。感謝の気持ちが持てない。喜ぶ事への恐怖。喜びに対しての絶望感。他者の喜びに対する妬みや怒り或いは不満。祝福への拒否感。喜びへの不健全な制限。

こうした時、ルーンアレイ・ウィンを活用できます。

ルーンアレイ・ウィン正位置のクリスタルアレイに入るか写真にレイアウトすると、「喜びとは無縁」と思い込んでいるその人の閉ざされたハートを開き、「全ての者、全ての存在に、喜びは必ず訪れる」ことを知る体験へと導きます。

また、生きる事の喜び、あなたがあなたである事の喜び、日常の中にあるささいな事にいたるまで、人生にある沢山の喜びに気付ける心を育むプロセスの開始を促します。

ルーンアレイ・ウィン正位置のレイアウトは、「自分が、他者や外界と喜びを分かち合うにはどうしたら良いのか」「自分の活動が、他者や外界の喜びのきっかけとなるにはどうしたら良いのか」という、喜びをテーマにした利他的な思考とその価値感に自分の軸を置く為にも使えます。

同時に、他者や外界に喜びを生むためのアイディアや創造性が、あなたの内にわくように促します。

また、ルーンアレイ・ウィン正位置は、他者や外界に喜びが見いだせない時、喜びを見つける手助けをしてくれます。

ある人が喜びを見出すための手助けをあなたがする時、あなたの写真にルーンアレイ・ウィン正位置をグリッピングすると、あなたがその人を喜びの元へと導けるよう、ウィンの助けを得られるでしょう。

ルーンアレイ・ウィン逆位置のクリスタルアレイに入るか、写真にレイアウトすると、喜びを拒否、或いは否定していた自分自身との出逢いと気付きを促します。この気付きは、あなたが真の喜びと出逢うために非常に重要で、絶対に必要なプロセスである場合があります。

「あなたがあなた自身に喜びを許可する事は、他者や世界にも同じ喜びをもたらすことである」と知る体験へと、あなたを導きます。

ルーンアレイ・ウィン逆位置は、あなたが今、喜びだと思っているものが、実は、偽りの喜びや依存的傾向によるものである場合、そこにあるブロックを浮上させ、気付きと癒しを促します。

あなた自身の内に在る「喜ぶ力と才能」が塞がれている場合、そのブロックを解放するよう働きかけます。その解放によって、あなたはあなた自身に喜びの体験をもたらし、他者にも喜びをもたらす力を発揮する事が叶います。

ルーンアレイ・ウィン逆位置は、あなたの魂が求める純粋な喜びに、あなた自身が素直になれるよう、助けます。

自身の喜びに対して、過度なジャッジや否定をしないようにしたい時、または、喜びを素直に表現したい

RUNE ARRAY

時、或いは与えられる喜びを素直に受け取りたい時は、写真にルーンアレイ・ウィン逆位置をグリッディングしましょう。

★ウィンアレイ：正位置

手順

＊「〇〇の喜びを増やすにはどうしたら良いか知りたい。また、私の中にその喜びを増やす事に対してブロックがあるならそれはどんなもので、どう癒すと良いか。」

（※〇〇には、人生という全体的な物や、或いは、仕事やある人間関係など具体的なものでも良い。）

＊「今の自分にとって一番大切な喜びとは何か。それをしっかりと体験するにはどうすれば良いか。また、私の中にそれに対してブロックがあるならそれはどんなもので、どう癒すと良いか。」

＊「〇〇にある喜びに気付くにはどうしたら良いか。また、私の中にそれに気付かないようにしているブロックは無いかな。あるならそれはどんなもので、どう癒すと良いか。」

（※〇〇には、あなたが喜びの存在を認識したいテーマを入れます。例えば「世界にある喜びに気付くには…」 「友人との間にある喜びに気付くには…」 など。）

＊「自分（或いはあなたの具体的な活動）が、他者や外界に喜びが生まれるきっかけとなるには、どうしたら良いのか。また、それに対して私の中にブロックがあるならそれはどんなもので、どう癒すと良いか。」

上記の内から、自分が調べたいテーマを一つ選んで、小さな紙にそれを書く。
一枚の紙に一つのテーマ。

- ・上記の中からワークをしたいテーマを選び、クライアントはそれを小さな紙に書く。
- ・プラクティショナーは、ワーク場と石の浄化、石と自分をチューニング。
- ・クライアントとプラクティショナーで一緒にセンタリングする。
- ・ファードン或いはスーパーセブンを使ってお互いをチューニングする。
（LOVE-IS-IN-THE-EARTH に出てくる、他のチューニングに適したクリスタルでも良い。）
- ・レーザーワンド或いは MGM を使って、クライアントのチャクラをベースからクラウンに向かって開く。
- ・クライアントにサーキュラーブリージングを促す。その間に、クライアントの身体に対しウィン正位置のクリスタルアレイを組んで、エネルギーフローを発生させる。テーマを書いた小さな紙は、ファードン或いはスーパーセブンの下に置く。
- ・クライアントの左側について手を添え、誘導する。
- ・意識をファードンのスレッドを通してから、インナーセルフホームへ入れていく。

RUNE ARRAY

- ・インナーセルフに、ルーン文字ウィン正位置のファイルを出してくれるように頼む。
- ・ファイルを渡されたら、ファイルの内容を読む。小さな紙に書いた事柄に関する情報が書かれている。
- ・クライアントがファイルを読んでいる間、眠らないように声をかけるが、カウンセラーのように色々聞き出さないようにする。
- ・クライアントがファイルの内容を全て読んだら、ファイルを元の場所に返し、インナーセルフにお礼を言うよう促す。
- ・インナーセルフホームから出て、ファーデンのスレッドを通ってから、意識を頭に戻す。
- ・クライアントに得た情報を紙に記録してもらう。

★ウィンアレイ：逆位置

手順

- * 「私の中に、喜びに対して心を閉ざしている部分はないか。あるならそれはどんなブロックで、どう癒すと良いか。」
- * 「私が今認識している喜びの中で、偽りの喜びはあるか。もしあるならそれは何で、どう癒すと良いか。」
- * 「私の魂の真の喜びについての情報を与えて下さい。」
- * 「私の中に眠る、喜ぶ力とその才能を解放するために、癒すべきブロックはあるか。あるならそれはどんなブロックで、どう癒すと良いか。」

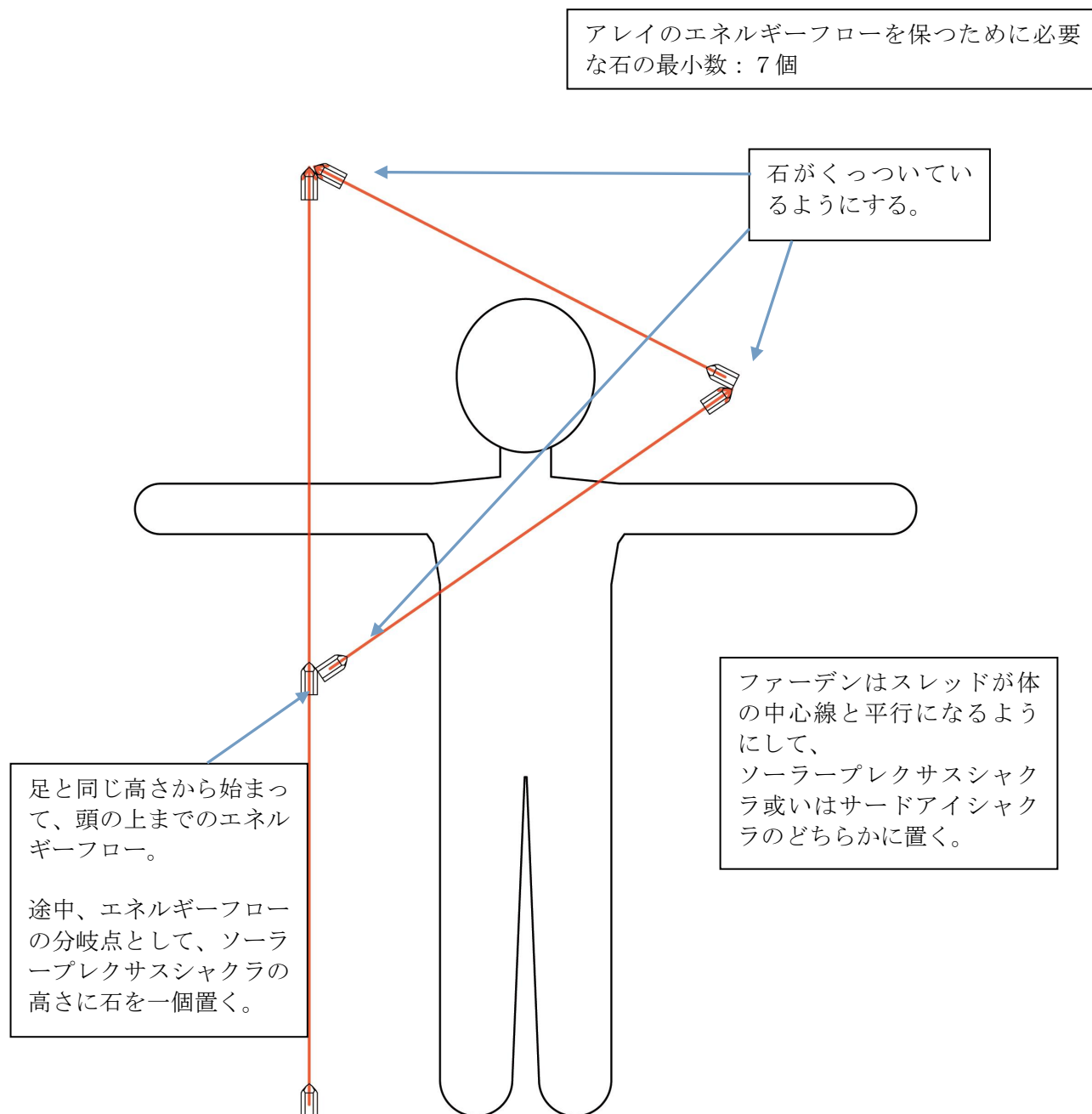
上記の内から、自分が調べたいテーマを一つ選んで、小さな紙にそれを書く。
一枚の紙に一つのテーマ。

- ・上記の中からワークをしたいテーマを選び、クライアントはそれを小さな紙に書く。
- ・プラクティショナーは、ワーク場と石の浄化、石と自分をチューニング。
- ・クライアントとプラクティショナーと一緒にセンタリングする。
- ・ファーデン或いはスーパーセブンを使ってお互いをチューニングする。
(LOVE-IS-IN-THE-EARTH に出てくる、他のチューニングに適したクリスタルでも良い。)
- ・レーザーワンド或いは MGM を使って、クライアントのチャクラをベースからクラウンに向かって開く。
- ・クライアントにサーキュラーブリージングを促す。その間に、クライアントの身体に対しウィン逆位置のクリスタルアレイを組んで、エネルギーフローを発生させる。テーマを書いた小さな紙は、ファーデン或いはスーパーセブンの下に置く。
- ・クライアントの左側について手を添え、誘導する。

RUNE ARRAY

- ・意識をファーデンのスレッドを通してから、インナーセルフホームへ入れていく。
- ・インナーセルフに、ルーン文字ウィン逆位置のファイルを出してくれるように頼む。
- ・ファイルを渡されたら、ファイルの内容を読む。小さな紙に書いた事柄に関する情報が書かれている。
- ・クライアントがファイルを読んでいる間、眠らないように声をかけるが、カウンセラーのように色々聞き出さないようにする。
- ・クライアントがファイルの内容を全て読んだら、ファイルを元の場所に戻し、インナーセルフにお礼を言うよう促す。
- ・インナーセルフホームから出て、ファーデンのスレッドを通してから、意識を頭に戻す。
- ・クライアントに得た情報を紙に記録してもらう。

ルーンアレイ・ウィン 正位置 クリスタルアレイ図



ルーンアレイ・ウィン 逆位置 クリスタルアレイ図

アレイのエネルギーフローを保つために必要な石の最小数：7個

ファーデンはスレッドが体の中心線と平行になるようにして、ソーラープレクサスチャクラ或いはサードアイチャクラのどちらかに置く。

頭と同じ高さから始まって、足と同じ高さまでのエネルギーフロー。

途中、エネルギーフローの分岐点として、セイクラルチャクラの高さに石を一個置く。

石がくっついてい
るようにする。

